



ときめくエコデビュー！

平成25年度（2013年度）

おきがる環境講座 報告書



平成26年1月20日

特定営利活動法人えどがわエコセンター
実施団体 イノシシ倶楽部

平成25年度(2013年度)

おきがる環境講座 報告書

目次

1. はじめに
 2. おきがる環境講座 概要
 3. 活動報告
-

知って・学んで・実践! 広がる! 環境学習の輪

「おきがる環境講座」運営責任者
特定非営利活動法人えどがわエコセンター 副理事長 大和地 弘一

平成16年度にスタートした「環境学習リーダー養成講座」は、平成20年度から「おきがる環境講座」に名称を変え、10年を迎えることができた。地域やエコセンターで活動するための知識と必要なノウハウを基礎から段階的に学べる11講座(基礎6講座、ステップアップ4講座、リーダー仲間づくり講座)を実施し、人材の育成に努めました。

長年に亘る「環境に配慮する暮らしを広める地域のリーダー養成」活動が環境省の平成25年度地球温暖化防止活動環境大臣表彰の環境教育活動部門で環境大臣賞の受賞につながりました。また、子ども環境学習では、環境省が「21世紀子ども環境教育」事業として提供したツールを活用し推進したことも評価されました。

企画・運営面では、イノシシ倶楽部による運営も定着しさらに昨年度より各講座のリーダーの運営ノウハウも付き組織的な体制で推進することができました。

来年度は、11年目を迎え、「おきがる環境講座」の発展とそれを運営するイノシシ倶楽部のさらなる飛躍を期待したい。

(I) プログラム

- 昨年度に引き続き、気象予報士村山貢司氏による「地球温暖化と異常気象」を実施。江戸川区が東日本大震災を教訓に地震・大型台風・豪雨による洪水・高潮が短期間で発生する影響と複合災害対策について理解をする機会を与えることができた。
- 小学校での環境学習は、出前授業、すすくスクールで放課後学習を実施。出前授業は、昨年の1校から2校(上小岩小学校、南小岩小学校計121名)に拡大して実施した。すすくスクールでは、下鎌田西小学校(33名)で実施した。

(II) パートナーシップ

企業との連携事業として、従来の東京ガス(株)東部支部との連携事業に加えて、新たに花王(株)とのパートナーシップによる環境学習を実施することができた。

(III) 人材育成

今年度リーダー講座の受講生は、14名の方が修了されエコセンター会員、イノシシ倶楽部や他団体に入会が期待される。エコセンターの担い手として今後の活動に期待したい。

(IV) 受講者数

目標300名に対し336名と達成できたが、省エネ、ごみ減量等基本的な講座は苦戦した。来年度も継続してプログラム開発や広報活動に努めていきたい。講座開催に際しご協力いただいたイノシシ倶楽部やエコセンター事務局の方々のご尽力に感謝申し上げます。

平成25年度(2013年度)

おきがる環境講座 概要

おきがる環境講座は基礎編からステップアップしてリーダー仲間づくり講座へと無理なく段階的に学べ、お好きな講座を選択できることを特徴としています。



基礎講座 環境について学びたい方へ (6講座)

これから環境について学びたい方へ。
エコセンターや区が取り組んでいる活動や事業、講演会、
体験教室やバス見学会などに参加しましょう。

- 第1回 夏休み!! 親子で学ぶガスと水の科学館
～見て・さわって、楽しみながら体感バス見学会～
- 第2回 地球温暖化と異常気象 ～異常気象と海拔ゼロメートル地帯の江戸川区～
- 第3回 花王すみだ事業所見学会 ～リニューアルした花王ミュージアムで学ぶ～
- 第4回 柏の葉スマートシティなどについて学ぶ
～柏の葉ミュージアム・植物工場・キリンビール工場バス見学～
- 第5回 学校の校庭で自然を感じよう ～どんな植物・生物がいるのか観察しよう～
- 第6回 環境問題の今(入門編) ～身近な問題から地球規模にいたるまで～



ステップアップ講座 行動したい方への第一歩 (4講座)

環境問題に興味を持っていてこれから行動したい方へ。
イベントに参加したり、見たり、聞いたり、体験しながら
積極的な関わりへと「ステップアップ」します。

- 第1回 Edogawaごみダイエットに挑戦 ～ごみ減量はみんなの力で～
- 第2回 知って得する省エネセミナー ～目からウロコの省エネ対策～
- 第3回 もったいないカフェ ～身のまわりのもったいないを減らしてみませんか～
- 第4回 子ども環境学習(授業) ～地球の環境にやさしい生活を学ぶ～
子ども環境学習(放課後) ～遊び心でエコを学び行動につなげる～



リーダー仲間づくり講座

環境学習リーダー養成講座(レッツ・エコデビュー)連続3回講座

～地域やエコセンターで活動するための知識や仲間づくりなど～
いよいよ地域エコデビューするために必要な技を学びます。

- 第1回 地球環境と異常気象・エコセンター紹介・コミュニケーションのイロハ
- 第2回 エコについてグループで話し合おう&発表
- 第3回 活動している人たちとの話し合い&修了式と先輩との交流会



1 基礎講座 (第1回) バス見学会

夏休み!! 親子で学ぶガスと水の科学館見学会 ~見て・さわって、楽しみながら体感~

講 師 がすてなーに ガスの科学館・東京ガス (株)
東京都水の科学館

概 要 夏休みを利用して親子で、がすてなーにガスの科学館、東京都水の科学館を見学。ナゾを解いたり、ひみつを探検したり、クイズや実験にチャレンジしながら私たちの生活にかかせない「ガス」と「水」について学ぶ。

会 場 がすてなーに・ガスの科学館、東京都水の科学館

対 象 者 親子

日 時 平成25年8月25日 (日) 8:30~17:00

主 催 特定非営利活動法人えどがわエコセンター

普段は意識することなく使っている私たちの暮らしに欠かせないガスと水について、体験コーナーでは、見て、ふれて、楽しみながら学ぶことができ良かった。見学先の予約がとれないこともあったが、夏休み最後の日で翌日から学校が始まるので、来年度は夏休み前半の企画を心がけたい。企業会員とのパートナーシップ事業も定着し目的を達成できた。





2 基礎講座 (第2回)

地球温暖化と異常気象 ～異常気象と海拔ゼロメートル地帯の江戸川区～

講 師 村山 貴司 (気象予報士・(財) 気象業務支援センター 専任主任技師)

概 要 深刻化する異常気象による猛暑や局地的な豪雨で甚大な災害が起きている。本講座では気象予報士から見た地球温暖化と異常気象の現状と将来を聞き、私たちが暮らす陸域の約7割が海拔ゼロメートル地帯の江戸川区にはどのような影響があるかを考えてみる。

会 場 タワーホール船堀・303会議室

対 象 者 一般

日 時 平成25年9月19日(木) 18:30~20:00

主 催 特定非営利活動法人えどがわエコセンター

気象データを基に、地球温暖化と最近起きている異常気象の事例を具体的にあげながら、気候変動が食料・水の危機につながり、地球環境の将来に大きな影響をおよぼすことや、更には温暖化がエネルギー問題であり、更に一人ひとりが省エネ等を進める必要性についてわかり易く解説され理解が深まった。内容が濃い話で熱心に聴講され、質問も多く好評であった。





③ 基礎講座 (第3回)

花王すみだ事業所見学会 ～リニューアルした花王ミュージアムで学ぶ～

講 師 花王すみだ事業所

概 要 豊かな生活文化を実現するために、“環境負荷の少ない製品”をより環境負荷の少ない方法でつくり出す企業のエコな取組や収集した史料等を展示したミュージアムで清浄文化の歴史について学ぶ。

会 場 花王(株)すみだ事業所

対 象 者 一般

日 時 平成25年9月26日(木) 9:30~12:00

主 催 特定非営利活動法人えどがわエコセンター

私たちの日常生活で使用している製品について、環境負荷の少ない製品づくりを見学。わかりやすい説明を聞くことができ企業のエコ活動を知る良い機会であった。また、清浄文化の歴史について学ぶこともでき多くの感想を参加者から聞くことができ好評であった。今後の見学会は、バス見学会のみならず現地集合の見学会の検討を進めていきたい。





4 基礎講座（第4回） バス見学会

柏の葉スマートシティなどについて学ぶ ～柏の葉スマートミュージアム・植物工場・麒麟ビール工場見学～

講 師	柏の葉スマートミュージアム、農林水産省植物工場、麒麟ビール工場
概 要	公・民・学の連携で進めているスマートシティの理念や概念、既に導入され実現されている近未来の街づくりと千葉大を拠点とした先進型植物工場について学ぶ。麒麟ビール工場では、環境への取り組みについて映像や実際のゴミの減量化・再資源化について学ぶ。
会 場	柏の葉スマートシティミュージアム、植物工場（千葉大）、麒麟ビール工場
対 象 者	一般
日 時	平成25年10月4日（金）8:30～17:00
主 催	特定非営利活動法人えどがわエコセンター

スマートミュージアムでは「スマートに暮らす」という未来ライフスタイルを5つのコーナーで最先端の映像技術や展示を見ながら仮想体験し、理想の街づくりを学んだ。植物工場は、民間の出資を得て販売しながら実験を進めており、期待が持てる内容であった。ビール工場では、工場の歴史を聞き、製造過程の見学では、ビールが出来る迄をわかりやすく説明を受け3Rの取り組みや環境と自然との関わりについて大変勉強になった。大変有意義な見学会であった。





5 基礎講座 (第5回)

学校の校庭で自然を感じよう! ~校庭探検隊~

講 師 重杉 浩 (環境カウンセラー・みずとみどりの寺子屋代表)

概 要 都会でも遠くに出掛けなくても、普段生活をしている場所でさえ“気付こう”とすれば、私たちの足元にも様々な自然や命が息づいている事や、人間はいろいろな自然と繋がりがあいながら生活していることなどを「五感」を通して学ぶ。

会 場 江戸川区立 南小岩小学校

対 象 者 6年生(72名)

日 時 平成25年12月20日(月) 13:15~15:10

主 催 特定非営利活動法人えどがわエコセンター

授業を2単元実施。5時間目は、スタッフがスタントマンとして参加し、クイズの回答を五感を使い校庭探検しながら日々の生活の中忘れがちな「大切な感性」を感じてもらった。6時間目は、校庭で見つけたクイズの答え合わせと解説を実施し、“自分とまわりの環境”を大切にすることを学んだ。スタッフが児童と行動を共にして様々なヒントを提供、「親・先生・講師」以外の大人との“異年齢間交流”も図ることができた。本講座は、10/20雨で中止となった“篠崎ビオトープで秋の自然を楽しもう”の代替講座として実施。





6 基礎講座 (第6回)

環境問題の今 (入門編) ~身近な環境問題から地球規模にいたるまで~

講 師 北野 大 (江戸川総合人生大学学長)

概 要 平成25年度江戸川総合人生大学主催・共通基礎科目「地球環境を考える身近な活動」の聴講生として出席。私たちを取り巻く地球環境は、地球温暖化や異常気象などの影響が懸念されている事をしり、環境に関する気づきと共に、幅広い知識を身につける。

会 場 篠崎文化プラザ・講義室

対 象 者 一般

日 時 平成25年10月30日 (水) 14:00~16:00

主 催 江戸川総合人生大学

後 援 特定非営利活動法人えどがわエコセンター

江戸川総合人生大学とのパートナーシップ事業は、5年目を迎え、今年度も北野大学長のわかりやすくユーモアを交えた講座を受講。「環境問題の今」をテーマに、過去から現在にいたるまでの環境課題の変遷をたどりつつ、差し迫った今日の課題を考えて見るなど、幅広いお話しで、1人1人のライフスタイルについて考える機会をもつことができた。





7 ステップアップ講座 (第1回)

Edogawaごみダイエットに挑戦 ~ごみ減量はみんなの力で~

講 師 矢島 明 (江戸川区 環境部 清掃課 課長)
水上 泰輔 (環境管理士)

概 要 江戸川区のごみを減らす工夫「Edogawaごみダイエットプラン」の取り組みを理解し、3Rを意識したライフスタイルへの見直しについて話し合い、いろいろな意見にふれ思いがけない気づきや新たな工夫などについて考えてみる。

会 場 タワーホール船堀・307会議室

対 象 者 一般

日 時 平成25年9月7日(土) 13:30~15:30

主 催 特定非営利活動法人えどがわエコセンター

ごみ減量で環境負荷の少ない循環型社会を目指すため、“ごみ減量目標:平成33年度に平成12年度比でごみ量20%削減、平成33年度に区民一人あたりのごみ量649グラム”に向けて、一人ひとりが3Rを進めていくことの必要性について理解を深めた。ワークショップでは、受講者同士でごみ減量の取組みについて活発に話し合い今後の取組みについて考える機会を与えることができた。





8 ステップアップ講座 (第2回)

知って得する省エネセミナー ～目からウロコの省エネ対策～

講 師 大庭 みゆき (株環境エネルギー総合研究所 代表取締役・工学博士)

概 要 省エネ行動は、家族の成長(ライフサイクル)に合わせた長期的な省エネ対策への取組みが必要であること、日常生活では、無理をした割には効果が少ないものやちょっとしたことで大きな省エネ効果があること、電気製品の使い方や位置、エアコン室外機、家族構成、間取りなどが省エネに深く関係していることを学ぶ。

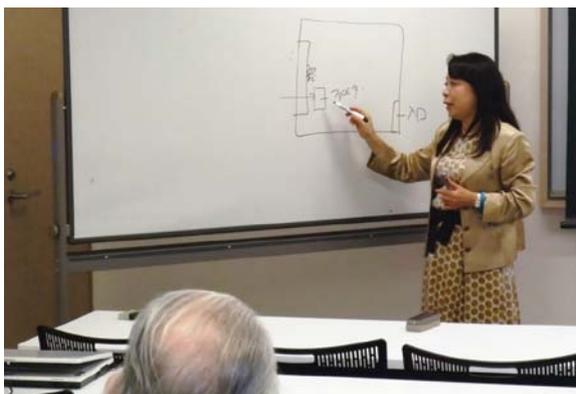
会 場 タワーホール船堀・407会議室

対 象 者 一般

日 時 平成25年10月19日(土) 13:30~15:00

主 催 特定非営利活動法人えどがわエコセンター

講師の生活の実体験からの説明で説得力があり、納得する場面が多かった。また、工学博士の視点での解説は、理屈が良くわかり普段当たり前と思っていたことも誤解がある等勉強になることが多かった。今後は、家族の成長(ライフサイクル)に合わせた長期的な省エネ対策を視野に入れ自分自身に合った取り組みを見つけ実践につなげることを期待したい。





9 ステップアップ講座 (第3回)

もったいないカフェ ～身の回りのもったいないを減らしてみませんか～

コーディネーター 須藤 澄子 (えどがわエコセンター会員・イノシシ倶楽部)

概要 日本人なら以前はだれでも持っていた資源と物を大事にする心で、身の回りにある『もったいない』に取り組んでいる、もったいない運動受賞者の方に食・住の取り組みの話聞きながらそのノウハウを知り実践に結びつける。

会場 タワーホール船堀・307会議室

対象者 一般

日時 平成25年11月8日(金) 14:00～15:30

主催 特定非営利活動法人えどがわエコセンター

参加者を2グループにわけ、もったいない運動表彰者に参加いただき、表彰者の実施例を紹介してもらいながら、活発な意見交換ができた。参加者からは、今までは自分なりの考えでやっていたが、これからは皆の知恵をかりてもっと頑張りたいとの意見があった。今後は、「もったいない運動」の“しゃべり場”的な場を広げていく必要性を感じた。





🐦 10 ステップアップ講座 (第4回)

子ども環境学習 (1) ～地球の環境にやさしい生活を学ぶ～

講 師 大和地 弘一 (環境カウンセラー)

概 要 子どもたちに、環境に関する知識の気づきを与え、日常生活での取り組みが、地球の環境に対して大きな影響を与えることに興味を持ってもらい、みんなで力を合わせることで、環境にやさしい社会を作ることができることを学ぶ。

会 場 江戸川区立 上小岩小学校 体育館

対 象 者 上小岩小学校 4年生 (49名)

日 時 平成25年9月28日 (土) 9:30～11:05

主 催 特定非営利活動法人えどがわエコセンター

映像等を使い温暖化の主原因はCO₂ (二酸化炭素) であることの理解を深めた。その後「環境パズル、ことばカードゲーム」を利用し、「パズル組立」「ことばカード」を楽しみ、「環境にやさしくない絵」と「環境にやさしい絵」との違いを手を挙げて発表するときは、違いをよく理解しており、盛り上がり、楽しんで学んでいる様子がうかがえた。





11 ステップアップ講座 (第4回)

子ども環境学習 (2) ～遊び心で学び行動につなげる～

講 師 大和地 弘一 (環境カウンセラー)

笹原 喜代司 (えどがわエコセンター会員・イノシシ倶楽部)

概 要 親子で、遊び心で学び行動につなげる。環境省作成「21世紀子ども放課後環境教育プログラム」を活用、子どもたちが楽しめるよう、「学び」よりも「遊び」「気づき」を重視、日常生活でどんな行動をとればよいかを学ぶ。

会 場 下鎌田西小 すくすくスクール 体育館

対 象 者 下鎌田西小 すくすくスクール児童

日 時 平成25年11月20日 (水) 14:00~15:30

主 催 特定非営利活動法人えどがわエコセンター

すくすくスクールの子どもたちに「環境パズル、ことばカードゲーム」を利用し楽しみながら環境に関する気づきを与えることができた。特に、宝探しとパズルづくり後に行った「ことばカード遊び」では、カードに描かれている絵が何を表しているかの質問に積極的に答える子が多かった。日常生活での取組みが、環境に大きな影響を与える事に関心を持ってもらった。





12 リーダー仲間づくり講座 (連続3回講座)

環境学習リーダー養成講座 (レッツ・エコデビュー)

講 師 大和地 弘一 (環境カウンセラー)
水上 泰輔 (環境管理士)

概 要 環境問題への思いを実現させてみたい方、参加者同士の仲間や場づくりの輪を広げたい方へコミュニケーションのイロハや実践のノウハウを学びエコリーダーを目指す。

第1日目: 地球温暖化と異常気象・エコセンター紹介・コミュニケーションのイロハ

第2日目: エコについてグループで話し合おう&発表

第3日目: 活動している人たちとの話し合い&修了式と先輩との交流会

会 場 タワーホール船堀・301会議室

対 象 者 一般

日 時 第1回: 平成25年11月22日 (金) 18:30~20:00

第2回: 平成25年11月29日 (金) 18:30~20:00

第3回: 平成25年12月 6日 (金) 18:30~20:00

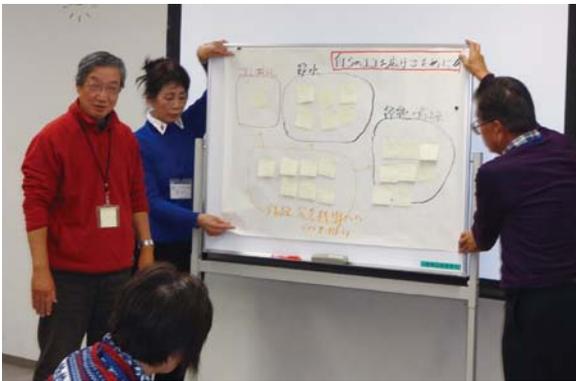
主 催 特定非営利活動法人えどがわエコセンター

リーダーとして、必要なコミュニケーションの大切さを再認識したと同時に、ブレインストーミング、KJ法の手法を学び、その手法を活用したワークショップでは、先輩 (リーダー講座修了生) のアドバイスを受け、「エコ活動力を高めるために」の課題設定を通してエコ活動に対する意識が高まった。また、先輩との交流会を通し活動するための活動ノウハウを学んだ。今後、イノシシ倶楽部やエコセンターの担い手としての活動に期待したい。

👏 12 第1回: 11月22日 (金)



👏 12 第2回: 11月29日 (金)



👏 12 第3回: 12月6日 (金)





発行：特定非営利活動法人えどがわエコセンター

編集&実施団体：イノシシ倶楽部

〒134-0091 江戸川区船堀4-1-1 タワーホール船堀3階

TEL：03-5659-1651 FAX：03-5659-1677

Eメール：edogawa-ecocenter@bz01.plala.or.jp

ホームページ：http://www.edogawa-ecocenter.jp/
